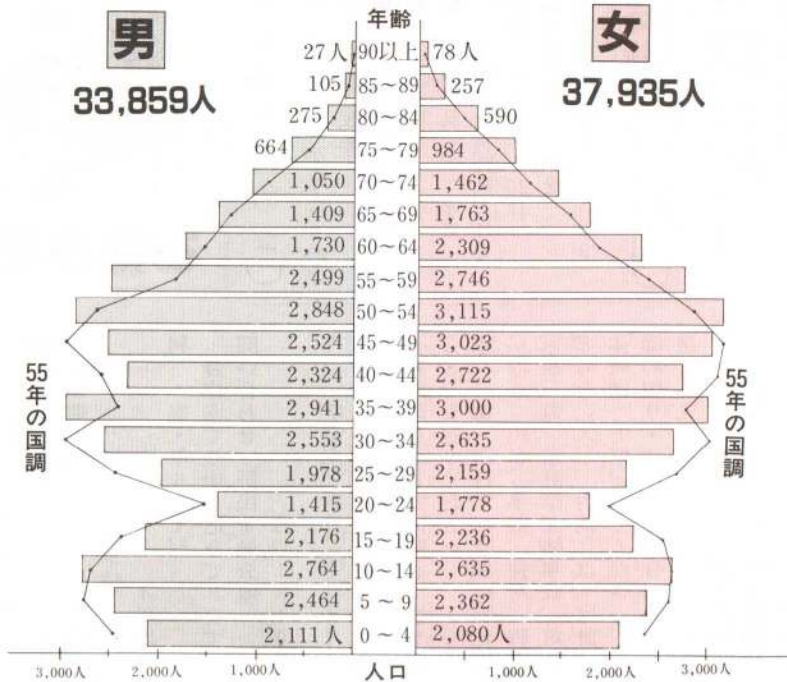


## 階層別人口ピラミット



特に〇歳から四歳までの人口は、五十五年比で六百二十九人減、五歳から九歳までは五百六十三人減になっています。

また、平均年齢は、県全体が三十八・八歳(男三十六・八歳、女三十九・五歳)で、当市は三十八・三歳(男三十七歳、女三十九・四歳)となっており、県平均とほぼ同じとなっています。

**一人世帯は44%も増える**

当市の世帯数は、二万一千三百三十五世帯で、前回の調査時に比

べて四百七十七世帯増えています。世帯人員別(別表①)を前回の調査時と比べてみると一人世帯が九百六十八世帯増、二人世帯が七百六十九世帯増と二人以下の世帯が大幅に増えています。このうち夫婦のみの世帯は三千四百五十六世帯もあり、前回よりも約二〇%も増えています。

このように、全国的な高齢化、核家族化、出生率の低下などは当市も例外ではなく、年々進んでいることがはっきりしています。

## 手作り年賀状を募集

広報係では、皆さんの手作り年賀状を募集していますので、奮ってご応募ください。作品はできるだけ広報1月1日号で市民の皆さんへ紹介いたします。採用した作品には記念品を差し上げます。

**〈書き方〉** 官製普通ハガキ(年賀ハガキは使わないこと)の表面に、送り先とあなたの住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。

裏面には、①イラストや漫画、②新しい年の抱負や将来への大きな夢……の2つを必ず記入してください。

**〈送り先〉** 〒017

大館市字中城20

大館市総務課秘書広報係

**〈締め切り〉** 12月13日必着



昭和31年大館大火(東上空から)

## 大館市史第三巻(下)

### 「昭和編」のご購読を

大館市史編さん委員会では『大館市史』第三巻(下)「昭和編」を刊行しました。

「昭和編」は、激動の昭和史六十年間の大館地方の歩みを、通史的に編さんしたものです(本文一

〇五〇ページ、写真二三四枚、付表二四九表)。市民の皆さんのご購読をおすすめします。

#### 〈内容〉

第四章 大館における昭和史の  
出版

第五章 一五年戦争と町・村

第六章 終戦と町・村

第七章 大館市の誕生と発展

〈価格〉 一冊 五千円

〈申し込み〉

大館市役所内 大館市史刊行会

☎4933111 内線273

※なお、これまで刊行した第一巻「原始・古代・中世編」、第二巻「近世編」、第三巻(上)「近・現代編」、第四巻「民俗・文化編」の残部もありますので、合わせてご購読ください。(総額二万三百円)

とき・62年1月17日(土)

PM 6:30

ところ・市民文化会館大ホール



清水和音

入場料 S2,500円  
A2,000円  
B1,500円  
入場券は発売中!



堀正文

## 清水和音、堀正文、上村昇 ピアノトリオ演奏会



上村昇